

### 第3回「電気通信事業におけるサイバー攻撃への適正な在り方に関する研究会」議事要旨

1. 日 時：平成 26 年 3 月 25 日(火)17:00～17:45

2. 場 所：総務省 8 階共用 801 会議室

3. 出席者：

(1) 構成員

佐伯座長、宍戸座長代理、木村孝構成員、木村たま代構成員、小山構成員、藤本構成員、森構成員

(2) 総務省

吉良総合通信基盤局長、吉田政策統括官、安藤電気通信部長、玉田消費者行政課長、赤阪情報セキュリティ対策室長、森里消費者行政課課長補佐、平松情報セキュリティ対策室課長補佐

4. 議事要旨：

(1) 開会

(2) 議事

① 第一次とりまとめ(案)に対するパブリックコメントの結果について

「第一次とりまとめ(案)」について、パブリックコメントの結果及び同結果に対する回答案について、事務局より説明が行われた。

② 意見交換

主な意見は以下のとおり。

- ・ DNSAmp が新しい攻撃ではないという意見について、確かに DNSAmp 攻撃は 2006 年頃から発生しているものだが、家庭のブロードバンドルータを利用した DNSAmp 攻撃は最近増えてきたという理解でいる。
- ・ 意見の中で通信傍受に関する懸念があるが、今後もこのような声が出てくるものと思われる。そこで、とりまとめの正確な内容について周知をはかり、官民が連携してリアクションをしていくとよいのではないか。

③ 第一次とりまとめ(案)について

パブリックコメントに対する回答案及び「第一次とりまとめ(案)」を決定することについて了承された。

(3) 閉会

今回決定された第一次とりまとめについては速やかに公表すること、また、本研究会は今回で一区切りとなるが、必要に応じて再開することとされた。

以上